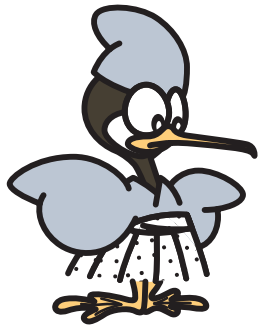


# 長良川と歴史・文化

『写真提供～岐阜市』

## ・長良川の鵜飼

長良川の鵜飼は岐阜の夏の風物詩として受け継がれ、1300年以上の歴史があります。



岐阜県岐阜市と関市の長良川河畔で行なわれている鵜飼は、宮内庁式部職である鵜匠によって行なわれているよ。鵜匠は岐阜市長良に6人、関市小瀬に3人いて、これらは全て世襲制だよ。長良川の鵜飼は、1人の鵜匠が一度に12羽の鵜を一度に操りながら漁を行なうんだよ。



鵜飼の里



鵜飼観覧船乗り場



鵜飼桜

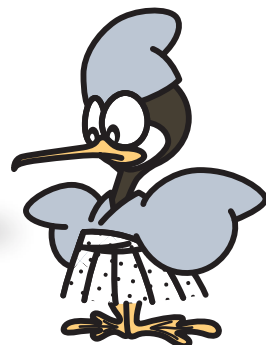


鵜飼観覧船造船所



## ・句碑と共にタイムスリップ！

長良川周辺を中心に多くの句碑を見ることができるよ。松尾芭蕉や山口誓子など、多くの俳人が岐阜の印象や風景を詠みつづった句碑を巡りながら、歴史ロマンを感じることができるんだ！



### 松尾芭蕉

- ・おもしろうてやがて悲しき鵜舟かな
- ・城跡や古井の清水先とはむ
- ・このあたりめにみゆるものは皆涼し
- ・又たくひなからの川の鮎なます



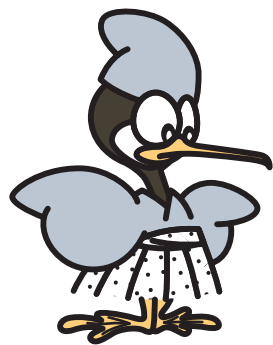
### 山口誓子

- ・夕焼のすでに紫鵜飼待つ
- ・鵜の川の迅さよ時の流れより
- ・城涼し天の真中に孤絶して

### 大野万木

- ・鵜かゞりや闇美しき金華山
- ・天そそる金華の城や風光る

## ・楽しいイベント



長良川河畔では毎年、様々なイベントが行われているよ。特に「長良川薪能」と「花火大会」が全国的に有名なんだ。これらのイベントが新しいぎふの伝統文化となっていくよ。



## ・川原町と商業の発展

長良橋南詰の鵜飼観覧船のりばから西へ続く「湊町・玉井町・元浜町」は通称「川原町」といって、格子戸のある古い街並みが今も残っているんだ。狭い間口に長い奥行きという昔ながらの日本家屋が軒を連ねるこの辺りは、昔、長良川の水運を利用した川港として栄え、多くの商店で賑わっていたんだよ。



これらは“ぎふ”にしかない、そして“ぎふ”でしか育まれなかったものであり、長い時間を“ぎふ”と共に存在し続けた“ぎふ”の宝です。

素晴らしい歴史・文化を体験してみよう！